

# 平成28年度第3回「墨田区子ども・子育て会議」 「評価指標検証ワーキンググループ」議事要旨

日時：平成28年6月30日（木）午後8時00分～8時30分

会場：墨田区役所 すみだリバーサイドホール イベントホール

## 次 第

### 1 開会

### 2 議題

| 議 題                      | 資料    |
|--------------------------|-------|
| (1) インタビュー調査について         | 資料1～2 |
| (2) インタビュー調査 事前調査シートについて | 資料3～5 |

### 3 閉会

## 配布資料

|     |                          |
|-----|--------------------------|
| 資料1 | インタビュー調査の実施の流れ           |
| 資料2 | インタビュー調査の実施概要            |
| 資料3 | 事前調査シート（学童クラブ支援員・PTAの方用） |
| 資料4 | 事前調査シート（高校生用）            |
| 資料5 | 事前調査シート（障害のある児童の保護者用）    |

## 出席者（敬称略）

### 委員

西島 由美（にしじま小児科院長）

熱田 美帆（公募）

佐藤 摩耶子（公募）

荘司 美幸（公募）

近藤 ゆき江（八広幼稚園長）

青塚 史子（八広保育園長）

### < 欠席委員 >

森 八一（青少年育成委員会連絡協議会副会長）

木村 律子（公募）

小林 佳香（公募）

関 舞衣子（公募）

陳 晨（公募）

< 傍聴 >

なし

部課長出席者

浮田 康宏（子育て支援課長）

事務局出席者（検討チーム含む）

岩佐、土井

事務局（株名豊）

渡邊

## 1 開会

## 2 議題

### (1) インタビュー調査 調査方法について

|     |  |
|-----|--|
| 事務局 | （インタビュー調査の実施概要について説明）  |
| 委員  | 高校生に対しては学校を通じて実施することになると思うが、どここの高校にするのが良いか。  |
| 事務局 | 墨田区内にある都立高校は、墨田川高校、橘高校、日本橋高校、本所高校、両国高校となる。   |
| 委員  | 集まってもらう方法をどうするか。   |
| 委員  | ある程度絞り、どこかの高校にお願いするようにしないと、全部の高校にチラシをまいて、来てほしいと言うだけでは誰も来ないのではないか。  |
| 事務局 | ピンポイントで、特定の高校にお願いするということがか。  |
| 委員  | 全部の高校にまずはアプローチして、協力してもらえる高校にお願いすれば良いのではないか。  |
| 事務局 | 先程挙げた全校へ呼び掛けていくということか。   |
| 委員  | 全部から回答が来たら全部の高校に実施するのか。  |
| 委員  | たくさん来ても聞けないと思うので、ある程度目標がいるのではないか。  |
| 委員  | 所要時間と生徒さんの人数と併せて、ご協力いただけるか学校に聞き、了承いただいた学校に聞いてみてはどうか。それか、一校ずつ依頼をする。デメリットとしては、実施が遅くなってしまう可能性があるが、断られたら次にいくというやり方となる。 |
| 委員  | 全部の学校には依頼しないのか。  |
| 委員  | 学校から協力すると言っていたにも関わらず、実施のスケジュールが重なることな  |

|     |   |
|-----|---|
|     | どによりお断りするのめどうかと思うので、全校に聞くのか、ピンポイントで何校かに聞くのかを最初に決めるべきではないか。  |
| 委員  | 時間が厳しい。   |
| 事務局 | 一校目で協力できると言っていたければ良いが、全校だめだった場合は再交渉する必要がある。   |
| 委員  | 学校もインタビュー調査自体は良くても、スケジュール調整が難しいこともあるので、先にいつ頃実施したいかを時間設定し、依頼してはどうか。そうするとスケジュールが合わないので難しいという学校は外れていくかと思う。 |
| 事務局 | 時間帯としてはいつが良いか。場所の確保も必要となる。  |
| 委員  | 委員が一人でインタビューに行くのか。  |
| 事務局 | 2～3人で行く形を考えている。後はコンサル事業者様の方も同席いただく。   |
| 事務局 | 対象は一クラスの生徒の想定でよいか。  |
| 委員  | 実際にそのような場で話ができるのは10～20人弱だと思う。   |
| 事務局 | 障害のあるお子さんの保護者についても同じような形で、小学校の特別支援学級に依頼をする。   |
|     | (インタビューする委員について意見交換)  |
| 委員  | 保護者へのインタビューはお母さん方が来れそうな時間にする必要がある。  |
| 委員  | 保護者会の後で残ってもらうのはどうか。一番参加しやすいと思う。1時間とか2時間だと難しいので30分くらいが良いと思う。   |
| 事務局 | 直近の保護者会の中で協力依頼をかけていくということか。最後に学童クラブ支援員とPTAの方はどうするか。   |
| 委員  | 学童クラブはたくさんあるが、どこかに集まってもらう形で実施するのか。  |
| 委員  | 学童クラブ支援員のみなさんが集まる場はあるのか。  |
| 委員  | 子どもたちが来る時間の前だと午前中となる。   |
| 委員  | どこか一つの施設に行き、子どもたちが来る前に話を聞くのが一番良いのではないか。   |
| 委員  | 話を聞く人にもよるかと思う。常勤の職員さんもいれば、非常勤の方もいる。学童クラブの方はとても忙しいので、いきなり行っても断られる可能性もある。                                 |
| 委員  | もちろん事前にアポイントを取るが良いと思う。  |
|     | (学童クラブについての説明をするため杉崎子ども課長が出席)   |
| 委員  | 学童クラブの方々の集まりはあるのか。  |
| 事務局 | 月に2回ほどある。   |
| 委員  | 集まるのは館長さんか。   |
| 事務局 | 館長会議となる。  |
| 委員  | 現場の意見が聞きたければ現場に行くことが一番良いと思う、全体的な意見が聞きたいのであれば館長会議で聞けばいいのではないか。   |
| 委員  | 一つの児童館で、一日に何人くらい支援員さんはいるのか。   |
| 事務局 | 5～6人くらいとなる。   |
| 委員  | 児童館の中には複数のクラブがあるのか。   |
| 事務局 | 基本的に児童館の中に学童クラブがあるが、学校や民間施設の一室を借りてやっている   |

|     |  |
|-----|--|
|     | ころもある。分室という言い方をしているが、そういうところを併せてやっているところもある。           |
| 委員  | この辺りだとどこになるか。  |
| 事務局 | 桜橋コミュニティセンターや墨田児童会館がある。                                |
| 委員  | 学童クラブのお子さんが来るのは何時くらいか。その時間を考慮すれば、あまり邪魔にならずに済む。         |
| 事務局 | 午後2時半くらいである。   |
| 委員  | それであれば、児童館に電話し、何月何日に伺っても良いかとお願ひすれば良いのではないか。            |
| 委員  | 依頼文みたいなものをお送りした方が良いと思う。                                |
| 委員  | PTA については、その会の後にお願ひして実施するのが良い。                         |
| 委員  | 今はどの時間にやっているのか。  |
| 委員  | 学校によって違うと思うが、夜やるところもある。                                |
| 委員  | 子育て会議に来ている PTA 会長の方に聞いてはどうか。                           |
| 委員  | 小学校の保護者会の後には集まらないのか。                                   |
| 委員  | PTA は親の会なので、そこに他の保護者の方が混ざっていても問題ないと思う。                 |
| 事務局 | PTA 会長さんと調整し、進捗状況等は改めてお知らせする。今後も連絡しつつ、インタビューの準備を進めていく。 |

## (2) インタビュー調査 事前調査シートについて

|     |   |
|-----|---|
| 事務局 | 事前調査シートに関して、何かあるか。  |
| 委員  | 資料3の学童クラブ支援員への調査シートについて、子どもに関する課題は何だと思うかとあるが、個人的には家庭の多様化があると思うので入れてもらいたい。保護者も仕事等で忙しい方も多いと思うし、そのような項目も良いかと思った。また、高校生の事前調査シートの問4の友だちと遊んだり、出かけたりするところに、コンビニエンスストアとあるのはちょっと違うような気がした。 |
| 委員  | 行く場所としては、頻度は多いと思う。  |
| 事務局 | ニーズ調査との兼ね合いもあるので、検討させていただきたい。   |
| 委員  | 同じところで、カラオケ、ゲームセンター、まんが喫茶があるが、最近はボウリング場などが併設されているケースもあるので、6番を有料の遊戯施設(カラオケ、ゲームセンター)、2番を無料の施設(図書館など)とした方がいいのではないか。また、8番の繁華街というのはどこまでが繁華街なのか。  |
| 委員  | 子どもからすると、繁華街ってどこ、という感じにならないか。   |
| 委員  | 区内の錦糸町やソラマチがそうか。渋谷や新宿なのか、区内と区外で分けてはどうか。   |
| 事務局 | ショッピングモールという言い方もある。   |
| 委員  | 新三郷にあるようなショッピングモールか。  |
| 委員  | 「ショッピングをする」など、何をしているか、目的として聞いてはどうか。   |

|     |  |
|-----|--|
| 委員  | どこにいるのが多いのかという意味では場所が良いと思う。また、「公園・広場」というのもあまり馴染みが薄いかなという気がする。                      |
| 事務局 | 表現を検討する。その他に何かあれば、「その他」に記載してもらおう、という形にしたい。   |
| 委員  | 資料5で、問6の困っていることの相談先にインターネットとあるが、今はインターネットでの情報交換もよくされている。具体的なサイト名を記載してはどうか。         |
| 委員  | インターネット上でも、同じ仲間の団体ということになる。  |
| 委員  | 逆にインターネットで、ホームページから情報を取るのか、相談をするのかの違いがあると思う。                                       |
| 委員  | 漠然とネットと書くのではなく、情報を取るのはインターネット検索と書いた方が良いのではないか。                                     |
| 事務局 | 事前調査シートはあくまで聞き取りを始めるきっかけなので、その先については実際のインタビューで詳しく聞くのも良いかと思う。                       |
| 委員  | 障害を持った子がいる知り合いにこの項目を見せて聞いてみたら、欄が少なすぎると言われた。  |
| 委員  | インタビューでは言えない方もいると思うので、書いてもらって、こういう意見もあったとまとめる方がいいのではないか。                           |
| 事務局 | 記載欄を少し大きくする。他にはよろしいか。それでは全般的に見直しし、シートの方はそのような形で進めていく。<br>本日は以上となる。全般を通して何かあるか。     |
| 委員  | インタビューをするにあたってこういうところに気をつけるとか、聞き方を合わせた方が良いのではないか。                                  |
| 委員  | 同意書などへ最初に署名してもらうのはどうか。署名をしてもらった方が安心してもらえるのではないか。もしくは事前に口頭で説明し、了承してもらうことなどが必要ではないか。 |
| 事務局 | 最後に何かあればお願いしたい。  |
| 委員  | 我々が聞いても分からないところがあるか、心配なところはある。   |
| 委員  | ある程度この用紙に書いてあるのでこれに沿っていけば良いと思う。  |
| 事務局 | インタビューにはコンサル事業者様にも同席いただくので、進行等をお願いしたいと考えている。                                       |
| 委員  | インタビューの日程が決まったら、その前に打ち合わせした方が良いと思う。  |
| 委員  | 事前調査シートはその場で回収するのか。  |
| 事務局 | 調査実施日までの期間等にもよるが、可能であれば事前に回収し、コンサル事業者様にまとめていただきたい。                                 |
| 委員  | 打ち合わせは、当日インタビュー調査の前に実施するのが良いと思う。   |
| 事務局 | それらも含めて予定等調整し、改めてご連絡させていただく。   |

次回評価指標検証 WG 開催予定

未定

以上